

“DP コースに関心があるけど・・・”
“DP ってどういう勉強をしているんだろう?”

そんなあなた、ぜひ館内ではじまった11回生(6年生)の
作品ポスター展を観に来ませんか?
今回はDPの文学での学びの一旦を知ることができる
貴重な機会ですよ!



■ 今月の新着図書から ■



『世にも奇妙な博物館』 分類 069

丹治俊樹 / 星雲社

博物館マニアの著者が書いた本、というだけあって、「日本にこんな博物館があるんだ!」という新鮮な驚きに満ちた一冊。北海道から沖縄までの55スポットが紹介されています。公的なものから個人のコレクションが膨大となったものなど、きっとこの本を片手にめぐり歩きたくなりますよ!

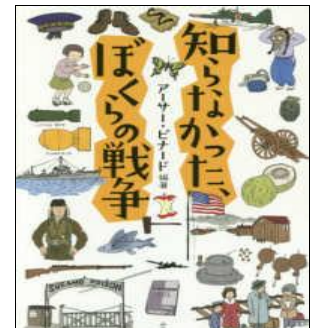


『人類の物語』 分類 209

ユヴァル・ノア・ハラリ / 河出書房新社

大人向けに書かれた『サピエンス全史』にたいし、この本は小中学生にも人類の歴史の流れが伝わるように書かれています。

でも最後のページでは、私たち人類のことを「世界じゅうでいちばん危険な動物」と述べています。私たちが身に付けた力とは?



『知らなかった、ぼくらの戦争』 分類 210

アーサー・ビナード / 小学館

日本は今年戦後78年を迎えます。この本は、ビナード氏が戦争を経験した23人の体験談を採録しまとめました。でも日本では戦後を歩んでいるようでいて、すでにあらたな戦前がはじまってはいないのか、歴史を知ることは今を生きることにつながっています。



『おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った』

金井真紀 / 岩波書店

この本のタイトルとなっているのは、フィンランドのことわざ。「テーブルを猫で?！」と思いますが、意味は“意外なところに道はある、解決策は一つではない”ということだそうです。

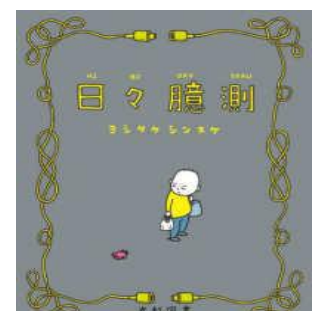
日本にもさまざまなことわざがありますが世界のことわざもなかなか面白いですよ!



『サバカン SABAKAN』 分類 913

金沢知樹 / 文藝春秋

1980年代、といえは昭和の時代なので、皆さんには遠い昔の物語に感じるかもしれませんが、でも登場してくる小学校高学年の男の子たちの、子どもから大人になる前のちょっと背伸びするような気持ちや、無理をしてみたくなる思いは時代を越えて共感できるのでは?



『日々憶測 (おくそく)』 分類 914

ヨシタケシンスケ / 光村図書

大人気ヨシタケシンスケの最新作。次々とユニークで独特な視点の絵本をうみだしているヨシタケさんの発想は、どこからくるのでしょうか。

そのヒントともいえるのがこの本。日々目についた物や出来事をどのように見ているのかがわかります!

館内にできました！このコーナー

<探究学習コーナー>

「読む」「書く」「話す」「調べる」など学びに必要な力に関する資料を一堂にまとめた“探究学習”のコーナーをつくりました。
“テーマ設定ってどうしたらいい？”
“テーマの設定ってどうしたらいい？”
など、困ったときにぜひこのコーナーをのぞいてみてほしいです。ソファのそばです。



●今月の主な館内展示

「図書委員企画：2023 年年賀ブック」

年に一度お正月明けにおこなっている図書委員主催のイベント。
本の紹介が書かれた「〇〇なあなた様」をヒントに、表紙も中も見えずに借りましょう！
さて、カバーを外すとどんな本がでてくるかはお楽しみに！
いくつかここでご紹介します。

- 「小説で胸キュンしたいあなた様」
- 「学校で始まるミステリーを読みみたいあなた様」
- 「勉強のモチベーションが下がっているあなた様」
- 「ほんわかストーリーを味わいたいあなた様」
- 「最高の読後感を味わいたいあなた様」
- 「非日常をたのしみたいあなた様」

など。

限定 20 冊です！ 早い者勝ちですよ～



「手作りチョコレート菓子本」コーナー

2月のバレンタインデーが近づいてきました。2020年にコロナの感染症が流行しはじめた当初は、「残念だけど、手作りのチョコをあげるのはやめておく・・・」という生徒が続出。ほとんど借りられなかったチョコレートの本ですが、今年はずいぶん「今から練習で作ってみる！」という人が現れました！数年ぶりにチョコレート菓子のコーナーが賑わいそうです。



本棚 新たな年がはじまりました。今年「卯」年です。毎年カウントンでは、干支の小さなぬいぐるみが本を読んでいます。今年も親子のうさぎが並んでいます。ちなみに干支は中国からシルクロードによって世界に伝わったそうです。国によって干支の動物は一部異なるようです。私が働いていたタイでは「うさぎ」が「猫」でした。日本の「猪」もほとんどの国では「豚」だそうです。そんな干支についての本もメディアセンターにはありますので、ぜひどうぞ！とここでこの時期になると、六年生が受験シーズンを迎えます。一人一人が希望の進路に進めますように、と願います（渡邊）